

1-1-1-03					
2-3-1-02					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	中央公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	リクエスト講座				
事業内容・目的	町民のニーズに合わせた学習機会を提供します。				
評価指標	1. 講座数				
備考	町民のニーズを把握し、現在公民館の利用の薄い層を中心に進めます。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	2講座	2講座	2講座	2講座	3講座
実績1	3講座	2講座	1 講座	2講座	
決算額	135千円	81千円	47千円	71千円	
評価	A	A	B	A	

平成29年度 実績報告

①3/24（土）リクエスト講座「うどん打ち教室」／17人（大人15人・子供2人）
町内そば打ち愛好会から4名を講師に迎え、「うどん打ち」を体験した。参加者全員がうどん打ちは初めてであり、粉の混ぜ方、練り方、踏み方等講師の説明を聞きながら、楽しく参加し、手作りのうどんを試食した。

②3/29（木）リクエスト講座「春休み♪小学生のためのかわいいスイーツづくり教室」／32人
町内飲食店の調理師を講師に迎え、簡単につくれる「カップシフォンケーキ」と「グミ」を作った。春休みという事で定員以上の申込みがあり、子供たちも学校や学年が違うグループで協力しあいながら参加していた。



リクエスト講座「うどん打ち教室」の1コマ



申込み殺到!! リクエスト講座
「春休み♪小学生のためのかわいいスイーツづくり教室」

1-1-1-04					
2-3-2-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-2 生涯各期-成人期			担当課	中央公民館
推進目標	現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。				
事業名	家庭教育学級セミナー				
事業内容・目的	次代を担うたくましい子供を育てるために、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、実生活に役だてて、より良い家庭づくりを進めます。				
評価指標	1. 回数 2. 参加人数				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1回	1回	1回	1回	1回
目標2	100人	100人	100人	100人	150人
実績1	2回	2回	2回	2回	
実績2	179人	146人	322人	218人	
決算額	219千円	455千円	287千円	215千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

①8/21（月）「柳谷やなぎ落語会」／86人

昨年に引き続き、地元別海町（上西春別）出身の落語家「柳谷やなぎ」落語会を開催した。公民館での夜の開催の他、老人保健施設「すこやか」を会場に、入所者、通所者と平成寿大学の学生向けにも落語を披露してもらい、会場は笑いに包まれた。

②9/24（月）「2017秋・マサイのジャクソン来日ツアー アフリカトーク」/132人

アドベンチャースクール、アドベンチャースクールjr、平成寿大学学生、一般町民を対象に、ケニヤ在住で、貧しい子供のための駆け込み寺を運営している早川千晶氏、元マサイ族戦士とその第2夫人（日本人）による、ケニアの大自然の中での生活や、マサイの戦士の話を聞いた。参加した子供からたくさん質問も出され、別海の子供達は元気で素晴らしいとの声をかけていただいた。



今年も沢山の笑いを誘った「柳谷やなぎ」落語会



「2017秋 マサイのジャクソン来日ツアー アフリカトーク」記念撮影

1-1-1-05					
2-3-1-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野 2-3-1 生涯各期-成人期	担当課	中央公民館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	成人講座				
事業内容・目的	健康づくり軽スポーツ(フットパス・登山)、暮らしセミナー等(ゴミ・防災・福祉)、生活文化(着物着付けなど)、食育(海山の料理教室)、パソコン教室ほか住民の学習課題を把握し、学習に参加しながら交流親睦を深め社会活動に参加する人を育てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者数				
備考	通年随時開催。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	4講座	4講座	4講座	4講座	5講座
目標2	50人	50人	50人	50人	70人
実績1	3講座	3講座	2講座	3講座	
実績2	40人	254人	33人	49人	
決算額	30千円	123千円	84千円	125千円	
評価	B	A	B	A	

平成29年度 実績報告

①7/11(火)「自分で浴衣を着てみよう!」/8人

町内着付け教室の代表者を講師に迎え、浴衣の着付けを学んだ。別海まつりに、自分で着付けした浴衣を着ることを目標に、2人1組で講師の指導を受けながら帯の締め方まで学んだ。一度着付けた帯を解き、2回目も着付けを行い、全員がスムーズに着付けを行う事が出来た。

②2/12(月・祝)「バレンタインデーに・・・手作りチョコ教室」/16人

町内ケーキ店オーナーを講師に迎え、店の定休日に合わせて開催となったが、昨年に引き続き、多くの申し込みがあった。託児室を設けたこともあり、若い母親の参加も沢山あった。バレンタインデーに因んで、チョコレートプリンや3種類のチョコレートバーを作り、完成したチョコレートプリンを試食しながら、交流を深めていた。

③「そば打ち教室」/25名

町内そば打ち愛好会の6名を講師に迎え、子供含めて多くの参加者がそば作りを体験した。自分で打ったそばを試食し、手打ちの美味しさを実感していた。子供から高齢者まで、そば作りを通じて交流を深めていた。



自分で浴衣を着てみました。



バレンタインデー前に、「チョコ教室」 (右上)

親子で楽しく参加した「そば打ち教室」 (右下)



1-1-1-06					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	公民館各種利用サービスの促進				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、迅速な利用状況の情報提供などに努めます。また、老朽化している現有放送機器類など備品類の整備や室内環境の改善に努めます。				
評価指標	1. 利用者数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	37,000人	37,000人	37,000人	37,000人	38,000人
実績1	40,251人	40,421人	37,898人	35,796人	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

講座・教室・サークル活動等、学習会の開催及び学習会の場として施設を利用していただいた。また、公民館ロビー等の特別展示を増やすなど、地域の住民が気軽に来館し、足を止めていただけるよう工夫をした。



ハロウィンで飾られた「フリーギャラリー」、アドベンチャーjrの学習会で子供達が作った作品も一緒に飾りました。

1-1-2-01			
2-2-2-06			
分類	1-1-2 世代共通-学習分野 2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	中央公民館
推進目標	学習成果を活かしたボランティアや地域活動参加の意識を高め、町づくりにつなげます。 魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。		
事業名	子どもまつり		
事業内容・目的	「こどもの日」にちなんで、親子で参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図ります。		
評価指標	1. 参加者人数 2. 事業実施に係わった人数		
備考	5月実施。		

年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	250人	250人	250人	250人	300人
目標2	30人	30人	30人	30人	40人
実績1	300人	500人	350人	330人	
実績2	50人	50人	53人	56人	
決算額	145千円	137千円	166千円	178千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

5/14（日）開催。木のおもちゃコーナー、縁日コーナー、昔の遊びコーナーの他、ミニ蒸気機関車乗車、消防車展示も行った。また、弟子屈町在住の「フジワラトシカズ」さんによる紙芝居も子供たちに喜ばれた。ボランティア団体等による芋団子汁・たこ焼き、蒸しパン等も来場者に好評であった。どのコーナーも大盛況で、たくさんのボランティアの協力により、幼児から一般まで、多くの参加をいただいた。



蒸気機関車は、毎回大人気です。



木のおもちゃも大人気です。

1-1-4-02					
2-4-2-01					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野 2-4-2 生涯各期-高齢期			担当課	中央公民館
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。 高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育活動への参加を促進します。				
事業名	異世代交流事業				
事業内容・目的	年間事業のすくすく学級、アドベンチャースクール、平成寿大学との交流を図る他、他団体との異世代交流により、社会性や生き抜く力を養うと共に、ふるさと発見にも繋げる。				
評価指標	1・回数 2.参加者数 3・別海高校学校祭への参加団体数				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1回	1回	1回	1回	1回
目標2	40人	40人	40人	40人	50人
目標3	2団体	2団体	2団体	2団体	3団体
実績1	3回	3回	4回	5回	
実績2	413名	616名	526名	658人	
実績3	2団体	2団体	1団体	0団体	
評価	A	A	A	A	
平成29年度 実績報告					
①5/14（日）子どもまつり （豊生クラブ他協力者56人・参加者330人） ②12/20（水）親子フェスタ （豊生クラブ他協力者17人・参加者134人） ③8/10（木）・1/11（木）すくすく学級×いきいき元気あつぷこらぼ 2回（83人） ④8/1（火）～2（水）アドベンチャースクール キャンプ （協力者11人・アドベンチャー 16人）					
各事業で、世代を超えた交流が図られた。					



親子フェスタでは、豊生クラブの会員さんが一緒に遊んでくれました。



「すくすく学級」と「いきいき元気あつぷ」のコラボでも沢山の笑顔があふれていました。

1-1-5-04					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野			担当課	中央公民館
推進目標	地域各団体・各機関の連携を進め、地域課題解決に向けた総合的な地域力を高めます。				
事業名	公民館利用団体相互支援事業				
事業内容・目的	人と人との交流を通じて自ら高め、人・まちづくり等地域の拠点施設として公民館が地域活動を支援することは重要な役割であることから、それぞれの年代の立場の方々との連携で公民館事業効果を上げていき、情報交換・交流も兼ね備えたものにしていく。また、地域的な結びつきが弱いとされている中央公民館管轄においては、公民館利用者相互の理解と公民館との連携協力を目的とし、参集機会を図ることとする。また、地区文化協会及び町文化連盟との情報交換・助言、協力を行ない、相互の密接な連携の下で芸術文化活動を推進します。				
評価指標	1. 複数回の会議等の出席				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	9回	9回	9回	9回	10回
実績1	10回	10回	13回	15回	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

公民館事業への理解と利用者相互の交流の場として、必要に応じて懇談会及び各団体・サークル等の会議に出席。
また、（仮称）生涯学習センター建設に向けての、利用団体を集めた公民館フォーラムも開催した。



利用者を対象に開催された「中央公民館フォーラム」

1-2-1-04					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	地域文化祭				
事業内容・目的	心の豊かさを求める機運の中で、地域間・異世代交流を通して、風土に根ざした芸術・文化活動を振興し、個人・各サークル団体等が一体となったまちづくりを推進します。また、各地域において、児童生徒・サークル等作品展・芸能発表・サークル発表交流など実施します。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数（出席・出品・来館者数）※実績値は別海地区のみ。				
備考	10～11月実施。中央公民館管轄（別海・上風連・本別海・中西別・中春別）別海以外は分館活動。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	7事業	7事業	7事業	7事業	7事業
目標2	2,600人	2,600人	2,600人	2,600人	2,700人
実績1	7事業	7事業	6事業	6事業	
実績2	2,575人	3,062人	2,168人	2,167人	
決算額	361千円	361千円	361千円	361千円	
評価	B	A	B	B	

平成29年度 実績報告

地域文化祭については、10/8（日）から11/4（土）までの期間に、①作品展 ②お茶会 ③フォークダンス ④舞台発表会 ⑤サウンドフェスティバル ⑥別海中央中学校吹奏楽部定期演奏会の6事業を実施した。
別海地域文化協会を中心とする実行委員会へ交付金事業として実施。その他の地域は、分館活動推進委員会を中心に実施した。



幼稚園児も自分達の作品を見学に訪れました。

1-2-1-05			
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。		
事業名	別海町芸術文化祭		
事業内容・目的	心の豊かさを求める機運の中で、地域間及び異世代交流を通して、風土に根ざした芸術・文化活動を振興し、個人・各サークル団体等が一体となったまちづくりを推進します。また各地域の選抜作品展示や町全体として地域芸能、各サークル発表などを行ない、交流親睦と技術の向上を図り、豊かな自然の中で文化の向上を図ります。		
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出演・出品・来館者)		
備考	10～11月実施。中央公民館管轄(別海・上風連・本別海・中西別・中春別) 東公民館管轄(尾岱沼・平成・床丹) 西公民館(駅前・西春別・上春別) から、選抜及び申込み等による応募。		

年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	11事業	11事業	11事業	11事業	11事業
目標2	3,350人	3,350人	3,350人	3,350人	3,400人
実績1	11事業	11事業	11事業	11事業	
実績2	4,599人	4,291人	4,114人	4,197人	
決算額	722千円	722千円	722千円	722千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

芸術文化祭については、10/13（金）～12/3（日）までの期間に、①パッチワークキルト展 ②児童生徒作品展 ③選抜総合作品展 ④書道展 ⑤社交ダンス ⑥音楽のつどい ⑦郷土芸能の集い ⑧芸能発表会 ⑨囲碁・将棋大会 ⑩少年将棋大会 ⑪お茶会（2回）の11事業を実施した。

別海町文化連盟を中心に実行委員会を構成し、交付金事業として実施した。全町規模で各々開催し、充実した内容であった。昨年まで実施していた「合唱祭」については、参加者を合唱サークル以外にも広げ「音楽のつどい」に事業名を変えた結果、出演者、来場者共実績として数字が伸びた。



元気な踊りを見せてくれた
「別海ヒップホップ少年団Bump！」



夢一座による寸劇「新・檜山節考」

1-2-1-06					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	公民館まつり				
事業内容・目的	公民館などで活動している各種サークル、グループ及び地域住民の相互の親睦と交流を図り、今後の芸術文化活動の糧とします。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(参加・出品・来館者)				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	9事業	9事業	9事業	9事業	9事業
目標2	1,600人	1,600人	1,600人	1,600人	1,700人
実績1	9事業	9事業	9事業	9事業	
実績2	1,741人	1,867人	1,709人	1,713人	
決算額	100千円	73千円	97千円	98千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

公民館まつりについては、6/1（木）から6/28（水）までの期間に、①さつきまつり ②社交ダンスの集い ③囲碁 ④将棋 ⑤フォークダンスの集い ⑥芸能発表会 ⑦小学生将棋大会 ⑧茶道 ⑨作品展の9事業を春の文化祭として実施した。中央公民館管轄の各文化協会で実行委員会を組織し、各サークル等が日頃の練習成果を披露すると共に、地域住民の親睦と交流を深めた。



毎年、色とりどりの花を見せてくれる
「中西別さつきまつり」



別海、中標津、根室のフォークダンス愛好家が集
まった「フォークダンスの集い」

1-2-1-08					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	分館活動交付金事業（上風連・本別海・中春別・中西別）				
事業内容・目的	各分館に対し文化祭などの事業実施に対して交付金を支出し、活力ある文化振興を進めます。				
評価指標	取組み事業数（4地区） 1. 上風連 2. 本別海 3. 中春別 4. 中西別				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	5事業	5事業	5事業	6事業	6事業
目標2	5事業	5事業	5事業	5事業	5事業
目標3	5事業	5事業	5事業	6事業	6事業
目標4	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業
実績1	6事業	7事業	7事業	7事業	
実績2	4事業	4事業	6事業	3事業	
実績3	6事業	6事業	6事業	6事業	
実績4	5事業	4事業	5事業	4事業	
決算額	988千円	988千円	1,703千円	1,707円	
評価	A	A	A	A	
平成29年度 実績報告					
分館推進委員を中心に、文化祭に向けた実行委員会の立ち上げから、交流親睦会、四季折々のイベントなど、各地区が工夫をしながら事業を展開している。					



中西別地区の文化祭の展示風景

1-2-2-02					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	各種芸術文化鑑賞				
事業内容・目的	優良芸術文化鑑賞事業を通して、一般町民への関心と理解を深め、本町の芸術文化に触れ合う機会を提供し、芸術の裾野を広げます。				
評価指標	1. 実施回数 2. 観覧者数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	2回	2回	2回	2回	2回
目標2	250人	250人	250人	250人	300人
実績1	3回	2回	3回	3回	
実績2	386人	292人	231人	357人	
決算額	735千円	733千円	737千円	726千円	
評価	A	A	B	A	

平成29年度 実績報告

- ①8/4（金）酒井 俊 JAZZ コンサート / 92人
 ②11/14（火）SUITE VOICE Luxury Night Concert /97人
 ③1/28（日）「道東に音楽を届ける会クラシックコンサート」/168人

①②については、町内の実行委員の主管で開催していただいております、道内外よりアーティストを招いているため、より多くの町民に聞いていただく工夫をする必要を感じている。
 ③については天候が心配されたが、当日は日曜の午後の時間帯で、入場料も無料であったためか、多くの来場をいただいた。



たくさんの来場があった「道東に音楽を届ける会クラシックコンサート」

1-2-2-03					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	各種展示事業				
事業内容・目的	優れた作品の展示やサークル活動の発表展示を開催し、地域住民に鑑賞の機会を提供します。 児童生徒からサークル活動者、さらには身近な一般の方の展示も行ない発表機会の拡大を図ります。				
評価指標	1. 回数				
備考	公民館ロビー及び大集会室を利用した芸術文化の鑑賞機会と町内学習者の発表機会の提供を行い、公民館の利用促進を図ります。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	8回	8回	8回	8回	10回
実績1	32回	25回	24回	25回	
決算額	56千円	45千円	34千円	50千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

写真道展、二科会写真展の他、ロビー展（9回）フリーギャラリーへの展示（14回）を行った。特に、フリーギャラリーについては初めての展示も多く、来館者の目を楽しませていた。



平成29年度 二科会写真部北海道支部公募展の様子

2-1-1-01					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期			担当課	中央公民館
推進目標	「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。				
事業名	乳幼児母親家庭教育学級(すくすく)				
事業内容・目的	3歳までの乳幼児を持つ保護者が集まり、育児の要領や子どもとの触れ合い方などについて学習する。内容としては、基本的な生活・食習慣、自然とのふれあいを主体に子どもの健全育成を目指し、様々なテーマを持って1年間を通した学級として学習します。				
評価指標	1. 参加親子数 2. 出席率				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	60組	60組	60組	60組	65組
目標2	60%	60%	60%	60%	65%
実績1	69組	61組	69組	66組	
実績2	38%	50%	51%	55%	
決算額	3,104千円	3,231千円	3,236千円	3,201千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

公民館を拠点とした学習会のほか、体験学習（幼稚園参観、消防署見学、移動体験）等保護者対象の学習活動の実施と、参加者相互の交流を図った。一般参加も可能な日曜日に開催した『お父さんもいっしょ』も前年度に比べて父親の参加が増えた。
また『中学生といっしょ！！』を2回開催し、中央中の生徒が作ったおもちゃで沢山の子供が遊びながら交流を図った他、読み聞かせや合唱がおこなわれた。



お母さんたちには感動と、子供たちには笑顔くれた
「中学生といっしょ！」



お父さんの参加が増えた「おとうさんもいっしょ！」

2-1-3-01						
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期			担当課	中央公民館	
推進目標	親子がふれあいながら、一緒に参加できる事業を実施します。					
事業名	親子ふれあい事業					
事業内容・目的	地域の魅力の再発見やサークル活動者などを活用した事業展開とし、参加者相互の交流と興味の拡大として実施する。また、乳幼児母親家庭教育学級・関連機関などとの共催を実施し、学習内容の多様化を図ります。					
評価指標	1. 開催数 2. 参加者数(延べ数)					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標1	2講座	2講座	2講座	2講座	3講座	
目標2	120人	120人	120人	120人	150人	
実績1	1講座	1講座	1講座	1講座		
実績2	18人	150人	173人	166人		
決算額	35千円	57千円	190千円	119千円		
評価	A	A	A	A		

平成29年度 実績報告

12/20（水）おやこフェスタを開催した。

天候に恵まれ、昨年と同じくらいの参加者があった。

「クリスマス子どものつどい」で使われたバルーンがそのまま会場に飾られ、華やかな装飾をバックに写真撮影を楽しむ親子がたくさんいた。

その他のコーナー、（オープニングの踊りや、木の砂場・昔遊び・クリスマス工作・自由遊び・お茶体験・おえかきホットケーキ体験など）についても、親子の楽しそうな笑顔があちこちで見られた。豊生クラブ、すすく学級スタッフの協力による昼食も好評だった。



元気いっぱい、踊る子供達！



みんなで記念撮影

2-2-1-02					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	少年将棋道場				
事業内容・目的	伝統文化である将棋を通して異年齢の交流を深めるとともに、将棋技術と礼儀を学び、青少年の健全育成に役立てます。				
評価指標	1. 参加人数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標	30人	30人	30人	30人	35人
実績	28人	32人	31人	33人	
決算額	14千円	16千円	15千円	17千円	
評価	B	A	A	A	

平成29年度 実績報告

講師を日本将棋連盟別海支部の会員に依頼し、5月20日～3月17日（土）の間、36回開講した。参加者は、将棋の技術の習得と、将棋を通じて交流を楽しんだ。また、公民館祭り（19名）、芸術文化祭の少年将棋大会（21名）へも参加し、日頃の練習の成果を発揮しあった。



一年間、頑張って通い続けました。

2-2-1-04						
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期			担当課	中央公民館	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。					
事業名	標語の推進と奨励 「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」					
事業内容・目的	標語を行事チラシや会議など、機会あるごとに町民に周知し推奨を図ります。					
評価指標	1. 標語の掲載回数					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標1	10回	10回	10回	10回	10回	
実績1	31回	30回	47回	50回		
評価	A	A	A	A		

平成29年度 実績報告

- ①少年事業参加者へ周知（20回）
 ②すくすく学級で学習（30回）
 少年事業開催時にちらしやプログラムへの標語を掲載し周知を図った他、すくすく学級の通信等にも、標語の掲載を行った。

2-2-2-05						
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期			担当課	中央公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。					
事業名	アドベンチャースクール					
事業内容・目的	学校や家庭で体験できない野外活動や社会活動を通じて、探究心や忍耐力を養うとともに、集団生活の中で社会性・創造性・自立性など「生きる力」を育むことを目標として活動します。年間8回程度を開催(四季を通して屋内外を通して実施)し、多彩な体験を実施します。					
評価指標	1. 参加者人数 2. 実施回数					
備考	小学生4～6年を対象としたアドベンチャースクールを主に日曜日に実施します。					
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標1	40人	40人	40人	35人	35人	
目標2	8回	8回	8回	8回	8回	
実績1	40人	40人	35人	20名		
実績2	8回	7回	8回	8回		
決算額	193千円	167千円	247千円	255千円		
評価	A	A	A	A		

平成29年度 実績報告

「いこいの森」への植樹やスポセンまつりへの参加、野付半島の端まで歩いたキャンプ、スキー学習等、自然や仲間とふれあいながら8回の学習会を行った。特に8月の、野付半島の付け根から先までを歩いたキャンプでは全員が先端まで行くことができ、達成感を得られ、有意義な学習会であった。また、バス、公共施設の利用を通じて、基本的な生活習慣の見直しやマナーを身につける内容だった。

高学年になるにつれて少年団活動にも参加している児童も多く、申し込んでも、一度も参加できなかった児童もいた。



「いこいの森」で植樹を行いました。



野付半島の付け根から先つちよまで歩きました。ゴミ拾いもして、環境保護に貢献！

2-2-2-07					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期			担当課	中央公民館
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	クリスマス子どもの集い				
事業内容・目的	年中行事にちなんだ親子で楽しく参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図ります。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 事業実施に係わった人数				
備考	ボランティア、老人クラブの皆さんの協力を得ながら開催します。また、ボランティアの皆さんによる餅つき体験や食べ物コーナーなどを催します。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	150人	150人	150人	150人	200人
目標2	30人	30人	30人	30人	30人
実績1	20人	200人	中止	150人	
実績2	0人	22人		20人	
決算額	49千円	95千円	47千円	183千円	
評価	B	A	－	A	

平成29年度 実績報告

12月17日（日）に開催した。サンタやトナカイからプレゼントが配られた他、今年はバルーンショーも行った。歌いながらバルーンアートを作る様子に、子供たちは大喜びであった。会場に飾られたバルーンは、その後公民館で開催されたさまざまなイベントでも使われた。また、豊生クラブのみなさんによる、折り紙や輪投げコーナーも喜ばれ、餅つき体験も、子供たちで賑わい、異世代交流も図られた。



みんなにプレゼントを用意しました！（左上）



バルーンショーに子供達も大喜びです（右上）



餅つき体験も出来ました（右下）

2-2-3-06					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期			担当課	中央公民館
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	別海町少年少女下の句カルタ大会				
事業内容・目的	北海道の伝統文化である下の句カルタを学び、その学習成果の発表機会として町内小中学生による大会の実施します。				
評価指標	1. 参加チーム数				
備考	2月実施。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	15チーム	15チーム	15チーム	15チーム	15チーム
実績1	18チーム	17チーム	13チーム	12チーム	
決算額	94千円	116千円	143千円	165千円	
評価	A	A	A	A	
平成29年度 実績報告					
2月3日（土）第42回大会として、別海町少年少女下の句かるた後援会及び、別海白銀クラブの協力を得て開催した。小学生10チーム、中学生2チームの参加があり。参加チームは日頃の練習成果を発揮していたが、参加チームは減少傾向にある。					



熱戦が繰り広げられました。

2-2-3-07					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期			担当課	中央公民館
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	アドベンチャースクール ジュニア				
事業内容・目的	小学生2～3年生を対象に生きる力を育み、ものづくりや野外体験更に他校の子どもとの交流を通して、地域活動・体験活動への導入とし生きる力の育むきっかけづくりとします。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 実施回数				
備考					
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	30人	30人	30人	30人	30人
目標2	5回	5回	5回	5回	5回
実績1	30人	30人	30人	30人	
実績2	5回	6回	6回	5回	
決算額	69千円	78千円	50千円	36千円	
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

年間を通して、「釧路市動物園」や「北海道新聞印刷工場」などの施設見学や、町内を仮装してまわった「ハロウィン」、「道立ゆめの森公園での雪遊び」等、自然や仲間とふれあいながら5回の学習会を行った。特に「ハロウィン」では、別海の市街を回ること、地元を再発見できるいい機会を得た。公共施設の利用を通じて、マナーを学んだり、自然に親しむ学習会を実施することが出来た。



いろいろな仮装をして、別海町内を回りました。沢山のお店、会社関係のみなさまにご協力いただきました。



「ゆめの森公園」では、雪の中で宝さがし。

2-4-1-01					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期		担当課	中央公民館	
推進目標	生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。				
事業名	平成寿大学（別海・上風連・本別海・中春別・中西別）				
事業内容・目的	60歳以上を対象に学習機会を提供し、自ら教養を高め、社会的活動に参加する喜びや生きがい意識をもった生活を送ってもらうことが目的です。社会学、福祉学、健康学、軽スポーツ等実践教養など学習機会を提供します。また、知識を得るものは各個人ですが、成果を披露する機会をつくり、さらに知識などをみがき、地域へ広め、まちづくりの一端を担っていく手助けをします。				
評価指標	1. 入学者数 2. 年間実施回数				
備考	参加者増加を図るため、地域情報をより多く聴き、また早く情報発信を行なっていきます。引き続き、自己の経験や学習の成果を地域や異世代に還元できるよう学習の確立を目指します。				
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	200人	200人	200人	200人	220人
目標2	9回	9回	9回	8回	9回
実績1	127人	140人	131人	125人	
実績2	10回	9回	9回	9回	
決算額	270千円	319千円	262千円	362千円	
評価	B	B	B	B	

平成29年度 実績報告

平成29年度の各大学の学生の数の内訳は、①別海（75名） ②上風連（13名） ③本別海（8名） ④中春別（17名）⑤中西別（12名）であった。

各校。通常の学習会は、社会、福祉、健康などを学んだり、軽スポーツで体を動かした。合同学習会では、映画鑑賞や落語の鑑賞、大学対抗でのフロアカーリングの対抗戦を行ったり、修学旅行に参加するなど、それぞれ楽しみながら交流を図った。学生数も減少している大学もあり、大学単独での学習会から、他の大学との合同学習会が増えつつある。全学習会終了後、1年間の活動を記録した記念文集を作成した。また、各学習会ごとに、参加人数に偏りが見られることから、継続した参加に向けて、学習会の内容も検討していきたい。



平成29年度 別海・中春別・本別海・中西別・上風連 合同入学式

3-1-1-01						
分類	3-1-1 施設・機関-公民館			担当課	中央公民館	
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。					
事業名	施設及び備品等の補修					
事業内容・目的	経年劣化による公民館施設の維持補修。また、多年に渡る使用による機器故障・機能陳腐化に伴う備品の購入整備を行います。					
備考	経年劣化による雨漏り、					
前期実績	H21	雨漏り箇所補修、ベランダ改修、音響機器一部更新				
	H22	大集会室蛍光灯一部交換を実施				
	H23	大集会室蛍光灯一部交換を実施				
	H24	病院建設に伴う下水配管工事・灯油ストーブ取付工事				
	H25	玄関ポーチ天井修理・1F、2Fトイレ配管修理				
実施計画	H26	館内Pタイル補修工事及び雨漏り改修工事・施設内修理				
	H27	受水設備改修工事・正面玄関スロープ一部補修				
	H28	1階女子トイレの便器を1器、和式から洋式に改修工事				
	H29	玄関タイルの補修の他、1階男子トイレの水漏れ修理、舞台装置の一部補修				
	H30	施設老朽化に伴う修理				
年度	H21	H22	H23	H24	H25	
決算額	2,020千円	411千円	805千円	2,547千円	916千円	
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
決算額	1,668千円	2,266千円	212千円	654千円		
評価	○	○	○	○		

平成29年度 実績報告

内訳として、玄関タイルの補修 52,650円、1階男子トイレウォシュレットの水漏れ修理25,380円、アンテナ修理 6,480円、蓄電池修理 268,920円の他、大集会室舞台照明等吊りもののロープ交換及び棚すのこの補強を行った。(300,000円)

3-1-2-01					
分類	3-1-2 施設・機関-公民館		担当課	生涯学習課・中央公民館	
推進目標	町民のニーズに応える生涯学習センターを建設します。				
事業名	（仮称）生涯学習センター建設事業				
事業内容・目的	耐震基準を満たさない老朽化した中央公民館を新しく「生涯学習総合施設」として建設（建て替え）します。				
備考	ホール設備など舞台機能を充実させ、鑑賞・発表機会の充実と住民の多様な学習ニーズに対応できる「総合文化施設」としての公民館を目指します。				
前期実績	H21	教育委員会内部検討			
	H22	役場庁内検討委員会設置・検討			
	H23	役場庁内検討委員会設置(素案検討)			
	H24	〃			
実施計画	H25	役場庁内検討委員会設置。町民による建設基本構想策定委員会設置			
	H26	町民による建設基本構想策定委員会 答申			
	H27	矢臼別演習場周辺まちづくり構想検討事務局設置			
	H28	まちづくり構想策定			
	H29	まちづくり構想実施計画策定			
	H30	施設設備設計			
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

庁内関係部署による矢臼別演習場周辺まちづくり構想検討事務局会議に出席(5回)した。

3-1-3-01						
分類	3-1-3 施設・機関-公民館		担当課	中央公民館		
推進目標	公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その結果に基づき必要な改善を講じます。					
事業名	運営の状況に関する評価並びに情報の提供					
事業内容・目的	・ 公民館の業務集約化に対し、検討を実施します。 ・ 事業運営に対するを評価行ない改善を図ります。 ・ 教育行政評価に関する情報を積極的に提供します。					
備考	3 公民館における会議を実施し、運営体制や業務の集約化を含めた検討を行ないます。					
前期実績	H21	行革推進や建物規模等を含めた検討を行ないます				
	H22	〃	随時改善			
	H23	〃	随時改善			
	H24	〃	随時改善			
	H25	〃	随時改善			
実施計画	H26	〃	随時改善			
	H27	〃	随時改善			
	H28	〃	随時改善			
	H29	〃	随時改善			
	H30	新施設での運営及び事業等の検討				
年度	H21	H22	H23	H24	H25	
評価	○	○	○	○	○	
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
評価	○	○	○	○		

平成29年度 実績報告

毎年の評価に基づき、業務内容の改善を推進していく。年度の初めに3公民館の打合せ会議を開催し、各施設の行事内容の把握や、検討事項等など協議を行ってきた。

3-1-4-01					
分類	3-1-4 施設・機関-公民館		担当課	中央公民館(3公民館集約)	
推進目標	町民と協働した公民館運営を目指します。				
事業名	公民館業務の協働推進				
事業内容・目的	町民との窓口的役割を持つ公民館事業の推進に努めます。				
備考					
前期実績	H21	情報の共有で活発な業務の推進			
	H22	情報の共有で活発な業務の推進			
	H23	情報の共有で活発な業務の推進			
	H24	情報の共有で活発な業務の推進			
	H25	情報の共有で活発な業務の推進			
実施計画	H26	情報の共有で活発な業務の推進			
	H27	情報の共有で活発な業務の推進			
	H28	情報の共有で活発な業務の推進			
	H29	情報の共有で活発な業務の推進			
	H30	情報の共有で活発な業務の推進・新施設での運営の検討			
年度	H26	H27	H28	H29	H30
実施計画	○	○	○	○	○
評価	A	A	A	A	

平成29年度 実績報告

生涯学習活動の窓口として、関連する情報の収集・発信・事業報告に努めた。